

令和3年1月19日

患者様及び
関係者 各位

神戸百年記念病院
院長 朝田 尚宏

当院における新型コロナウイルス陽性者の発生について

令和3年1月18日、当院職員1名が新型コロナウイルス感染症に関する検査で陽性であることが判明しました。

陽性となった職員は、感染が判明した前3日間の勤務がなく、接触者には該当しない状態ではありましたが、所轄保健所と連携を図りながら対応を進め、念の為、陽性となった職員に少しでも関わりのあった患者様と職員を対象に検査をした結果、新たな陽性者は確認されませんでした。

すでに検査は終了しており、ご連絡のない患者様におかれましては、接触者としての対応は必要ございませんのでご安心ください。

また、診療については通常通り継続して行いますが、今後の診療体制について変更が生じた際は、ホームページ上にて随時お知らせをさせていただきます。

患者様及び関係者の皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けいたしまして、深くお詫び申し上げます。引き続き、新型コロナウイルスの感染防止を続けると共に、地域医療に貢献できますよう、職員一同で努力してまいりますので、ご理解ご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。